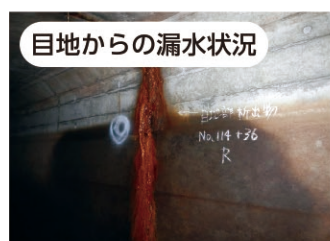
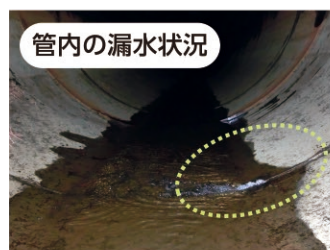


3 主要工事計画 (2/3)

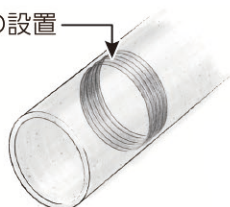
■ 幹線水路(漏水箇所等の補修)



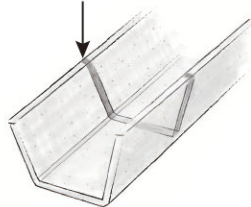
整備イメージ

<補修>

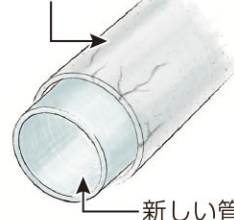
止水バンドの設置



目地の交換



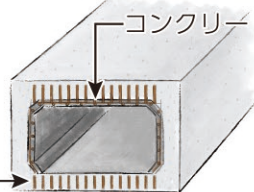
既存の管



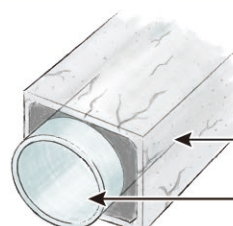
新しい管

<耐震化対策>

コンクリートを増厚



鉄筋を挿入



既存の水路

新しい管を挿入

現状

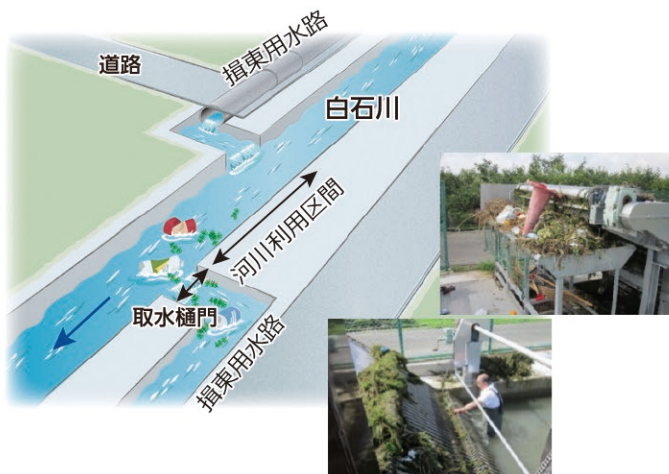
- ・経年的な劣化により、継手や目地から漏水が発生しています。
- ・重要度の高い区間で耐震性を有していない箇所があります。



整備内容

- ・止水バンドの設置や目地の交換、パイプインパイプ工(既設の管内に新しい管を挿入)を実施します。
- ・耐震性能が不足している区間の耐震化対策を実施します。

■ 揖東用水路(河川利用区間の用水路の新設)



整備イメージ

現状

- ・白石川を用水路として利用している区間において、河川の水位変動に伴う取水樋門の操作や、用水路に流入した藻やゴミの除去に苦慮しています。



整備内容

- ・用水路を新設することにより、河川利用区間を解消します。
- ・用水路の新設により不要となる取水樋門は撤去します。
- ・整備に当たり、工事時の濁水流出防止対策など、周辺への環境配慮対策を行います。

3 主要工事計画 (3/3)

■ 水管理施設(中央管理所の耐震化対策、水管理施設の更新)



現状

- ・中央管理所の梁や壁面の一部に耐震性を有していない箇所があります。
- ・水管理施設は標準耐用年数(10年)を超過しており、機器に不具合が生じ始めることが想定されます。また、管理者のニーズに沿った水管理システムの再構築が必要となっています。



整備内容

- ・耐震性能が不足している中央管理所の耐震化対策を実施します。
- ・管理者のニーズや最新のICT技術を踏まえた水管理施設に更新します。



4 再生可能エネルギーの活用

『国営西濃用水第二期土地改良事業』で行った岡島頭首工、用水路等の改修に併せて、中央管理所敷地内に太陽光発電施設、既設水路の落差を利用して西部分水工と揖東西郡部分水工に小水力発電施設を各々設置しました。これらの施設で発生した電力は、電力会社に売電し、得られた収入は西濃用水地区の土地改良施設全体の維持管理費に充当されています。

『国営西濃用水第三期土地改良事業』においても小水力発電施設の設置等再生可能エネルギーの活用を検討しています。

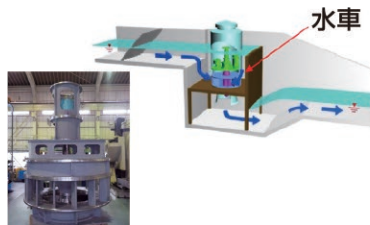
■ 『国営西濃用水第二期土地改良事業』の設置例

太陽光発電

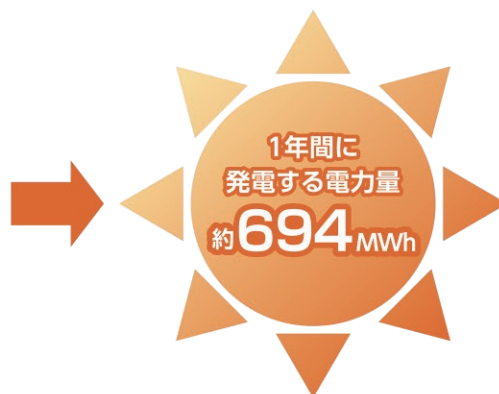


太陽の光のエネルギーを電力に変えます。

小水力発電



落差工を流下する水で水車を回転させ発電します。



年間380tonの二酸化炭素の削減、147世帯分の電力に相当します。